

あすなる

2016年3月 第4号
あすなる作成委員
編集担当

春の訪れが待ち遠しい今日この頃、みなさんお過ごしでしょうか？
事務職員にとって一番忙しい時期がもう目の前ですが、体調は崩さないよう気を付けながら頑張りましょう！

それでは、今年度最後のあすなるをお届けします。原稿作成に協力していただいた方々、ありがとうございました。

三原村より

三原村より近況報告をします。（年度末ですが…）

三原村では、小学校・中学校で備品管理ソフトを購入しました。一昨年からの要望がやっと叶い、『備品管理システム2014』を購入しました。

現在、小学校・中学校それぞれデータ入力を行い、原本とのチェックをしています。

来年度から本格的に活用できることを目指しています。



ソフトを購入し、校内での備品管理には有効に活用できますが、村に提出する書類等の活用に繋げるよう、地教委へ要望していくことが課題です。

災害非常時に「防災拠点等への再生エネルギー導入推進事業」の予算で、小学校と中学校の校舎屋上に太陽光パネルが設置されました。

災害非常時（電力会社からの電力供給がなくなったとき）、蓄電された電力及び発電電力で、職員室等に必要な電力が供給されるようになります。

災害時でないときも、昼間発電する電力は使用できるので、月々の電気代が少し安くなるのか？と期待しています。



中学校屋上に設置。
小学校にも設置されます。



大月町より

平成28年2月12日



☆財務会計システム☆

今年度より財務会計システムが導入され、役場のシステムとつながりました。入力・提出書類について大変効率化されました。



☆備品管理システム☆

昨年度購入した備品管理システムに移行するため、入力作業をしています。今年度中には完了する予定です。



☆就学援助事務☆

4年間の取り組みにより、事務処理や提出書類が大変簡単になりました。就学援助事務マニュアルについては2月予定の要綱改正を受け見直し、来年度完成する予定です。



☆学校配当予算☆

大月町では、平成26年度より、児童生徒の教材費として一人1,000円が配当されています。ワークブックやドリルなどをこの予算で購入しています。卒業アルバムについても、一人2,000円を行事費より支出しています。



☆今年度の活動☆

- ①就学援助事務改善
- ②就学援助マニュアルの作成
- ③大月町学校事務マニュアルの見直し(職員向け)
- ④大月町管理規則についての学習

☆小中連携研事務部会では町より約1万円の予算をいただいています。今年度は事務マニュアルを見直し後、印刷・製本代に使用する予定です。
☆共同実施は月1・2回行っており、日頃から連絡を取っています。

毎日おいしい給食を楽しみに仕事をしています。人・もの・金・・・とてもよい環境で、安心して仕事をすることができます。

大月小中学校 小中連携教育研究会 事務部会

大月小中はよく風が吹くところで、冬はヒューヒューゴーゴーと風の音がします。

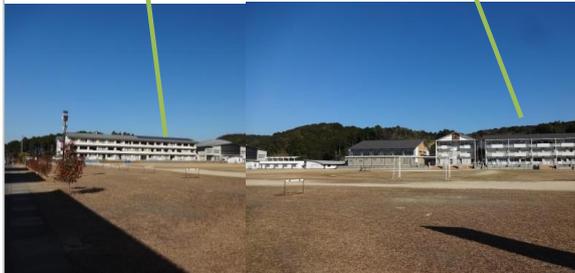
大月中学校

- 生徒数 119名
- 学級数 7(内特別支援2)
- 職員計 27名
 - 校長 1名
 - 教頭 1名
 - 教諭 10名
 - 講師 2名
 - 養諭 1名
 - 栄諭 1名
 - 事務 1名
 - 用務員 1名
 - 支援員 3名
 - 調理員 6名



- 太陽光パネルが設置されました。
- 体育館の照明がLEDに変わりました。

- 27年度にICT支援員が配置され、授業等に活かされています。



大月小学校

- 児童数 207名
- 学級数 10(内特別支援2)
- 職員計 22名
 - 校長 1名
 - 教頭 1名
 - 教諭 12名
 - 養諭 1名
 - 事務 1名
 - 用務員 1名
 - 支援員 5名





はたっぴ～れぽ～と



平成27年12月18日(金)

1. 各市町村の共同実施に関する情報交換

四万十市

- ・ 事務長による各訪問研修終了。
- ・ 事務マニュアルを見直した。今度製本作業をする予定。
- ・ 来年度より中学校も給食がスタートする。
- ・ 市教委から保護者宛てに、給食費滞納と就学援助制度周知の文書配布があった。

黒潮町

- ・ コラボノートを試用開始。情報提供に利用している。
- ・ 共同実施で作成した学校事務マニュアル見直しを始めた。

宿毛市

- ・ 就学援助の様式変更、個人情報の見直し継続中。
- ・ 1月に学校事務検討委員会をもつ。

土佐清水市

- ・ 中浜一松尾間の道路開通（3月末までに）予定。
通勤手当の距離再計測が必要になる職員がいる学校は気を付ける。

2. その他に関する情報交換

- ・ 県立中村中学校より異動してきた職員は諸手当の添付書類が原本で保管されている。県立校は事務長決裁で認定となるので、本来、県に保管されている書類が学校保管となる。
※9月以降電子決裁での関係で職員が直接諸手当について事務処理を行うので、諸手当書類の保管方法が異なるだろう。
- ・ 先日、篠田さんより情報提供があったが、年末調整関係書類等は個人番号記載の関係で今後は学校に控えは取らない。

平成28年1月29日(金)



1. 各市町村の共同実施に関する情報交換

四万十市

- ・ 旧姓使用取扱要領ができた。
- ・ ETC非登録型は、6月30日以降は、登録型に変えなければ利用証明書が取り出せない。
- ・ 配当旅費を集中管理されることになったが、旅費差引簿を必ずつけること。
旅費システムと連動したエクセルデータに変更できる方法を支部長から配信してもらう。

黒潮町

- ・ 黒潮町学校事務マニュアルの内容を見直し、追加変更する。

土佐清水市

- ・ 中浜一松尾間の道路開通式は3月27日(日)。実際に道路を使用できる日時は確認中。
- ・ 職員名簿新様式、出張等伺新様式、教員向け学校事務の手引きを、2月の校長会へ提案。
- ・ 事務便りを発行（任意継続組合員制度・臨時講師等の雇用期間の保険の取扱変更等）

宿毛市

- ・ 学校事務検討委員会にて中央グループで作成した個人情報取扱規程等を検討 個人情報管理簿を28年4月より使用する。
- ・ 事務便りを発行（確定申告・ふるさと納税）
- ・ 来年度より財務システム変更 説明会が2月末に実施される。

2. 研究収録「あすなろ」作業について

- ・ 締切 平成28年3月4日（金）…3月の研究部会の日
研究部会で製本作業を行う。

第89回幡多地区公立学校事務職員研修会

四万十市中央公民館 H28.1.29（金）

★ステージⅢ 研修報告

アンケートより

- ・ ホワイトミーティング、初めてでしたが、楽しかったです。
- ・ コミュニティスクールのことに限らず、職場のコーディネーターとしての事務職員の在り方など学ぶことが多くありました。
- ・ 聞くだけでなく考える（書く）時間もあり、頭を使える研修でいいなと思いました。
- ・ さんが有意義な研修を受けたことがよく分かりました。
ぜひこの研修のコマを定番化していてもらいたいと思いました。
- ・ つぶやきを捨てず、そこからヒントやアイデアを出して教育環境を整える大切さを知りました。
- ・ 「12の基礎力、自分はどれくらい付いているかな？」と、考えさせられる研修でした。

★採用2年次研修 報告

アンケートより

- ・ 大変よくまとめられており、素晴らしいプレゼンでした。
- ・ しっかりと伝えようとする気持ちが伝わりました。この頑張りを今後活かして下さい。
- ・ 2年間で沢山の研修を受けることができ羨ましく思います。これからも頑張ってください。
- ・ 研修を企画する人、受ける人、報告を聞く人、全員がためになる研修報告でしたね。
- ・ これからの学校事務を担っていく人たちの発表、今後も楽しみです。

★学校経営の手引きグループ発表（財務）

アンケートより

- ・ 実践紹介もあり、参考に出来ることが沢山ありました。
- ・ 夏季学習会に向けて、よりよいものして本番を迎えられたらと思いました。
- ・ 多くの実践を聞くことができ、とても良かったです。
明日から出来ることは、どんどん取り入れていきたいと思える討議でした。
- ・ 手引きに資料が沢山あって良いです。できればデータや資料も欲しいです。



★学校経営の手引き グループ討議・報告

アンケートより

- ・ 学校経営への参画に向けて、今後取り組んでいきたいと思える、前向きな討議が出来ました。
- ・ いろいろな実践を伺うことができ、大変参考になりました。
- ・ やってみたいことが沢山出来ました。1つでも実践に繋がるように頑張ります。
- ・ 時間が長いかなあと思いましたが、（時間が足りないぐらい）話題が尽きませんでした。
- ・ グループで他市町村の話が聞けて良かった。データや様式を共有し合い、良いところは真似していききたいデータや様式を共有し合い、良いところは真似していききたい

第7回 自前研修報告

H27.11.21(土) 高知県教育センター分館

報告者: 四万十市立中村西中学校

『教職員・援助者のメンタルヘルス』

～自分を追い詰める考え方から、バランスの良い考え方へ～

講師 京都女子大学発達教育学部

教職員のメンタルヘルスについての現状と対策について統計資料等を用いた説明をしていただき、認知療法によるストレス低減についてグループワークを行いました。自分の考え方が、自己完結が多くバランスが良くないことに気づかされました。周りにも目を向け、バランス良く仕事していこうと思えた研修会でした。

○教職員の病気休職者の現状

- ・病気休職者にしめる精神疾患の割合が増加（H23年度文科省調査では61.7%）
- ・H23文部科学省「教職員のメンタルヘルス対策検討会議」設置
→H24～25年審議、調査 H25年「最終まとめ案」の公表

○メンタルヘルスとは



○メンタルヘルスを損なう要因

- ・社会的な問題
- ・身体面の不調
- ・精神的な不調

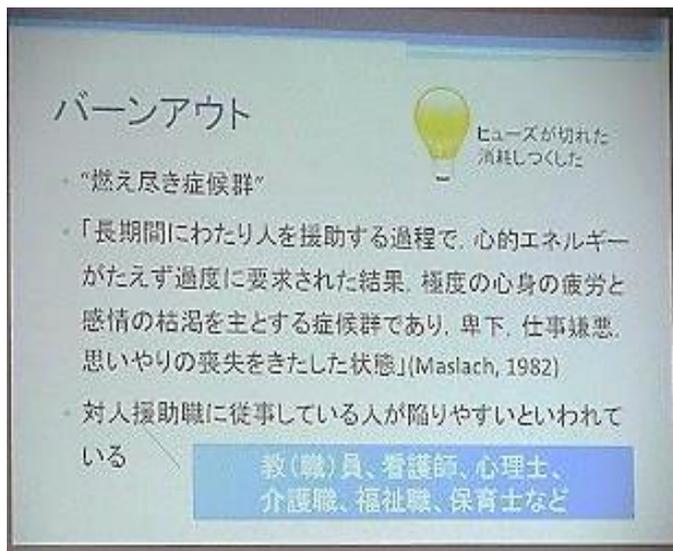


「健康」とは、病気ではいとか、弱っていないとかではなく、肉体的にも精神的にも、そして社会的にもすべてが満たされた状態にあること。

教職員のメンタルヘルス不調の背景

- (1) 業務量の増加および業務の質の困難化
- (2) 教職員の業務の特徴
 - ①個人で仕事を抱え込みやすい
 - ②決まった正解のない事例が多く、成果が実感しづらい場合も多い
 - ③企業と違い、管理職によるライン管理体制ではないためケアが遅れてしまう
- (3) 職場等での人間関係
 - ①お互いの指導等に干渉しないという雰囲気がある
 - ②同僚に意見を言いにくいことがある
 - ③教職員同士の人間関係に加えて、児童生徒や保護者等との人間関係も影響

○バーンアウト 燃え尽き症候群



○バーンアウトの要因

1. 個人的要因

ひたむきで自己関与の高い人
完璧主義傾向の人
理想主義的情熱の持ち主

2. 状況・環境的要因

多忙と過剰な負担
職場の管理体制
ソーシャルサポート体制
人間関係

3. 社会・歴的要因

文部科学省「教職員のメンタルヘルス対策について」の指摘とほぼ同様

○認知療法・・・物事の受けとめ方（認知）のゆがみを改善する。

認知療法によって、変容を目指す対象となる考え方の特徴

- ◆全か無か、白か黒かという考え方（完璧主義）
- ◆〇〇すべき思考（理想主義）
- ◆イヤなことしか見えない考え方
- ◆自分自身に対するレッテル貼り
- ◆何でも自分のせいだと考える（自己関与）
- ◆極端な一般化

ストレスになる場面になったとき

セルフモニタリング(考え方の癖を知る)

→思考パターンを知る

→証拠集め

→不適応的な捉え方に挑む

ひとつの状況に対して、感情と思考を分ける。適応的な捉え方の練習

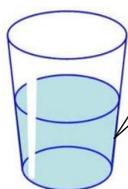
立ち止まって自分の考えが正しいか吟味する

○ネガティブな考え方

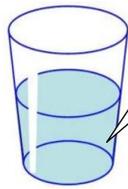
と ポジティブな考え方

と

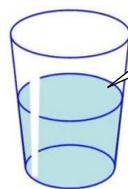
バランスの良い考え方



もう半分しかない



まだ半分もある



半分か

無理なポジティブじゃない
状況をそのまま考える

色々な思考パターンを考える

【自分を追い詰める考え方】⇒【バランスのよい考え方へ】

スポーツのフォームと同じで、考え方も直すことができる

○教職員におけるメンタルヘルスの重要性

- 教職員が心身ともに健康を維持して教育に携わることができることは、児童生徒との関わりにおいてきわめて重要。
- 教師の不調が、学校で子どもと接する時の配慮の欠如につながり、不適切な対応や不祥事への発展と言った可能性がある。

単なる一個人の不調ではなく、より大きな影響力をもっています。
受診や相談を早期から行うように促しましょう！

平成27年度 高知県公立小中学校等事務冬季研修会に参加して

土佐清水市立下川口小学校

数日前に積雪があり、当日もとても寒い日でしたので、「高知まで無事に辿り着けるのだろうか…」と不安に駆られながらの参加でした。けれど、この会にはどうしても参加したい思いがありました。最近の矢継ぎ早に改正されていく制度に、自分自身通知文書だけでは十分理解できてないという危機感を覚えていたからです。

期限付講師等の事務手続きについての研修では、平成28年度より、4月1日からの雇用が可能となる予定で、それに伴い平成27年度末より、次年度当初も雇用主が同じで期限付講師等として雇用されることが決定している場合、厚生年金保険・健康保険・雇用保険を継続扱いとなること等について説明がありました。まだ、決定ではないが、雇用主が同じでや、保険料徴収の時期や、保険証を返却等についても具体的に説明がありました。

中断期間が14日以内の場合に継続とみなすこと正式決定後通知文書が学校に届くとのことでしたが、今の時期に知ることができて大変良かったと感じました。

旅費についての研修では、旅費事務センターの方に、旅費事務のポイントを具体的に直接説明をうけ、旅費事務が現在のような形になってから、いろいろな改正があり混同していた部分も、自分のなかですっきりとまとめることができました。自己手配が認められている旅行は基本的には生徒引率旅行だけである、旅費事務センターへ提出する住民票や領収証等はコピーを送る（原本は学校保管）ということが、しっかり確認できました。

福利厚生に関する研修では、まず標準報酬等級の決定についての説明がありました。できれば、もう少し早く説明を受けたかった内容でした。しかしながら休業給付における報酬との調整及び請求手続きについて具体的に説明を受けられたことは大変有意義でした。病気休暇・休職で報酬が支払われる場合であっても、調整された傷病手当金が支給される場合があり、また、傷病手当金の支給が開始されると、途中で報酬日額>給付日額となり傷病手当金の支給がされなくなっても、支給期間は中断されません。傷病手当金の開始の判定については、学校で試算をして該当の有無を確認し、請求手続きを行わなければならないとの内容でした。その他にも、改正内容や事前質問に対する回答について説明をしていただきましたが、数少ない機会ですでもうちょっと時間が欲しかったと思ったことでした。

さんのお話は、「退職して何をやる?」「パラグアイで、給料なしで、教師する!」。なんて方だろう、と驚かされ、珍しいパラグアイの写真やご自身の73歳とはとても思えない話しぶりに「第二の人生を元気に生きる」。まさに、と感じたことでした。途中、作曲家弘田龍太郎先生の童謡を輪唱したりしたことは、私にとっては、研修会では初めての経験でした。幼いころ何気なく歌っていた歌が安芸市出身の作曲家の作品だったことを知り、ひとつ、勉強になりました。

第47回高知県公立学校事務研究大会の報告では、テーマである「学校事務組織の検証と向上について～ズバリ必要とされる組織とは?～」に沿った報告があり、現状の様々な課題を解決するために考えらる学校事務体制としては、個でなく組織で対応する体制が必要であるということがポイントで、その中でも事務職員に期待されることとしては高い専門性を身につけ、課題意識・改善意識を持ち専門性をいかした解決策を提案していくことで学校経営に参画していくという内容でした。

「チームとしての学校を機能させるために一事務職員に求められる役割」では、今伊勢中学校事務長より、まず日本の危機的状況について説明がありました。その解決に向けた各施策の一つに「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について（答申案）」があり、学校事務職員に求められる役割を果たすためにどうすれば良いのかということについて、まず、実行に向けた戦略の展開手順を整理すること、即ちシナリオとストーリーを描く方向性と手順を共有したうえで展開していくという方法を学びました。

心配しながら出かけたことが嘘のように、終日、とても暖かい部屋の中での研修でした。内容盛りだくさんの研修会を終えて、充実した1日を振り返りながら、慌ただしい年度末に向けがんばっていきましょう!と決意も新たに帰路につきました。



なかまのうごき



今年度は幡多地区より3名の方が退職となります。長い学校事務職員生活お疲れ様でした。退職される3名の方からメッセージを頂きましたのでご覧ください(^O^)

四万十市立中村小学校

さん

昭和49年に採用され、すでに時代は平成28年。長いようで短い42年間でした。同じ年採用の3人がともかく「無事に退職を迎えることができたこと」を嬉しく思います。

仕事のことは綺麗さっぱり忘れてしまいたい気もするし心残りもちょっとあるし…で、来年度1年間、「再任用」に挑戦し張本さんのように「喝!」「あっぱれ」と時々吠えるおばさんになります。

四万十市立蕨岡中学校

さん

若い頃は市町村や幡多地区の研究会組織で様々な役を受け、研修会の準備・講師折衝・会場申請・後援交渉・研究内容資料作成・運営等…代表で高知市での役員会に参加するため週休日に車を運転していて疲労の居眠りでバスと正面衝突しかけたことなど、それも今では懐かしい思い出です。

私が役員をしてた頃とは比べようもない昨今、多忙な自校の仕事を処理しながら役員等色々頑張っているみなさんの志に敬意を表して、「本当にありがとうございました。又、お世話になりました。」

4月から立場を変えてどこかでお会いしましたらよろしくお願いします。

宿毛市立山奈小学校

さん

元気で退職を迎えることが出来て、事務職員（兼 大工・左官・水道工事ほか）として幸せな期間（時間）でした、お世話になりました、ありがとう。

幡多事務職慰労会の報告

(足が痺れたので中腰で失礼します…)

2月5日(金)の研修会終了後、「居酒屋ちか」にて、退職&土佐の教育表彰のお祝いを兼ねた慰労会を行いました。

当日は、26名という沢山の方が出席してくださり、美味しい料理とお舌鼓を打ちながら、楽しいひと時をみんなで過ごしました。

その様子を少しだけ…

土佐の教育実践表彰

昨年の さんに引き続き、
今年度は さんが受
賞となりました！
さん本当におめでとう
ございます!(^^)!

代表で さんがお祝いの言葉を…

さんが中学校の時に さんが事務職員だったのだとか
(^o^)

「まさか一緒の仕事に就くなんて当時の自分からは思っていま
せんでした」と言うことでした。



退職おめでとうございます

今年度幡多支部からは

宿毛市立山奈小学校

四万十市立中村小学校

四万十市立藤岡中学校

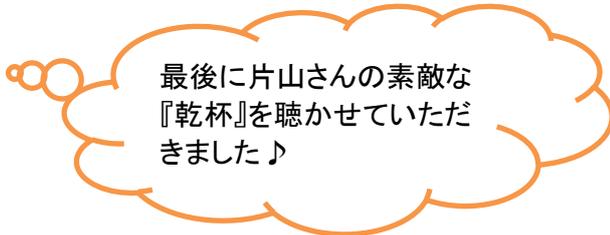
さん

さん

さん

の3名の先輩が定年退職されます。

今まで後輩の私たちに指導やご助言を頂きありがとうございます。いつの日も3名の先輩方の背中には輝いていました。まもなく退職されますが、退職されるその日まで私たち後輩をお願いします。そして、長い間本当にご苦労様でした。



最後に片山さんの素敵な『乾杯』を聴かせていただきました♪

沢山のご参加ありがとうございました。普段ゆっくりお話しが出来ない方々とも沢山話すことができ、楽しい慰労会となったように思います。次回も事務若手で幹事を担っていきますので、何かの機会があれば、お申しつけください(^O^)